

## 階層別研修の再構築と人材育成を担う 中堅リーダー層向け研修の強化

### 現状と課題

- 福祉人材の育成、定着においては、職場内でコアとなる中堅リーダーが大きな役割を担っていることが各種調査等から指摘されています。一方、リーダーとなり後輩を指導する立場になった職員からは、部下への対応、職員間の調整、上司のサポート等など、迷いや不安を抱えながら仕事している状況がうかがえます。
- 福祉人材確保指針の改定に伴う「キャリアと能力に見合う給与体系」を展開するため、今後、国の施策でもキャリアパスシステム（ある職位につくために必要な要件・スキル等を明確にするシステム）に合わせた研修を実施していく方向にあり、既に児童福祉分野では、「基幹的職員研修」が実施されています。平成20年度には全国社会福祉協議会より「福祉・介護サービス分野（資格職）のキャリアパスに対応した研修体系モデル」が示されています。また、介護職員について、介護職員キャリアアップシステムが構築され、既にファーストステップ研修を開始され、今後は、セカンドステップ研修等のカリキュラムが検討されようとしています。
- 東京都福祉人材センター研修室では、これまでに福祉施設職員の階層別研修を実施してきました。今後は、キャリアパスシステム等の動向をふまえ、国の動きに先駆けながら、福祉施設・事業所内のキャリアパスに対応する階層別研修のモデル化のための研修企画とその実施に取り組んでいくことが必要となっています。

### 事業のねらい

- (1) 福祉人材の育成のための施策動向に先駆けながら、現場のニーズに即応した福祉職場における人材育成力の強化を図ります。
- (2) とりわけ職場内で人材育成を担う中堅リーダー層（福祉の理念の重要性を認識し、利用者サービスの第一線の担い手であるとともに、初めて部下をもつなどリーダー的な立場を担う階層）の育成・支援に重点的に取り組みます。

### 実施すべき具体的な事業

#### ◆「階層別研修の再構築のための検討委員会」の設置

- (1) 事業所および施設におけるキャリアパスシステムの試案を策定
- (2) 試案に基づいたキャリアパスシステムを実施するために必要とされる「階層別研修」再構築の検討
- (3) 各部会等の行なう研修との整理

#### ◆中堅リーダー層向け研修の強化

- (1) 事業所・施設における、将来、基幹的な役割を果たすことが期待される職員（中堅リーダー）に対するマネジメント力強化、専門性向上をめざした研修の企画・検討
- (2) 中堅リーダー層向け研修の実施

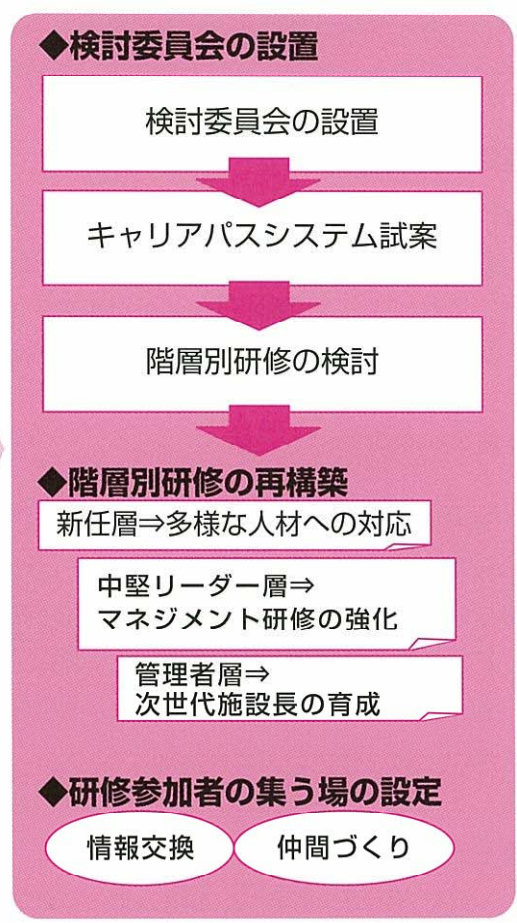
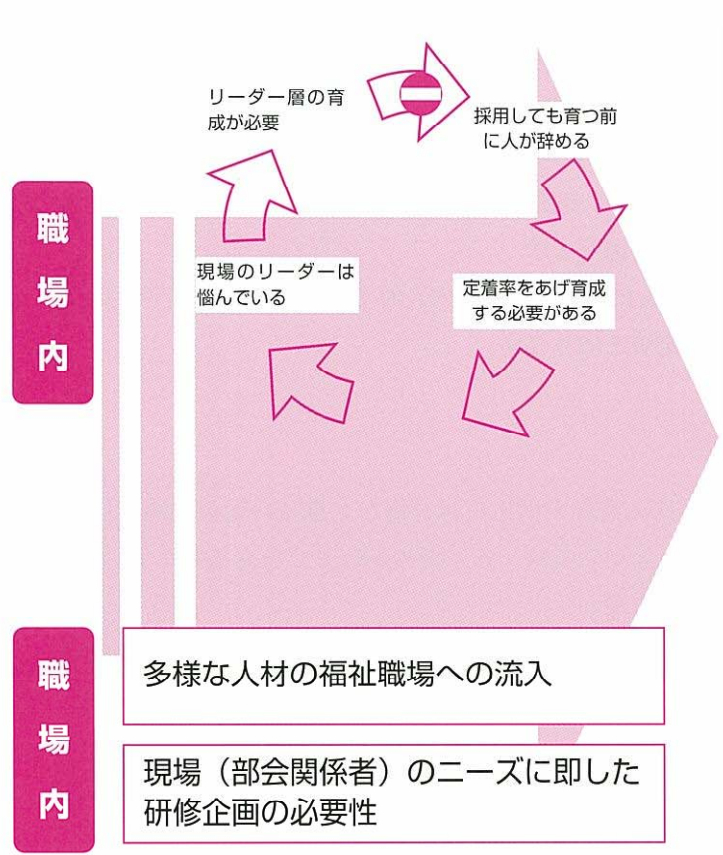
#### ◆中堅リーダー層向け研修参加者の集う場の設定

- (1) 中堅リーダー層向け研修の参加者が情報交換と仲間づくりを目的に集う場の設定
- (2) 将来的には、各部会等との調整により、サービス種別に対応した組織づくりの検討

年次計画

22年度	23年度	24年度
○研修企画検討委員会の設置・運営 (22～23年度)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアパスシステムの試案策定</li> <li>部会等との調整</li> <li>モデル実施と検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>階層別研修の再構築と中堅リーダー層向け研修の実施</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修参加者の集う場の設定</li> </ul>	

事業の概況



I 社会的に広く取り組む課題への対応

II 福祉人材の定着・育成の取組み

III 地域における諸課題への対応

IV 都民の福祉参加と理解の促進

V 部会及び連絡会活動の充実と強化